

フォーラムのご案内(第2次)  
～公開授業・パネルディスカッション～

今、校内研修・  
授業研究の  
充実を考える



開催日程

平成25年10月12日(土)  
13:00～17:00(受付開始12:30)

場所

帝京大学 霞ヶ関キャンパス  
(平河町森タワー 9階)

後援

千代田区教育委員会・八王子市教育委員会・  
多摩市教育委員会・相模原市教育委員会

# 今、校内研修・授業研究の充実を考える

**受付開始** 12:30

**公開授業** 13:00~14:30

中央教育審議会は、2012年8月「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について」(答申)において、変化の激しい社会の中で『学び続ける教員像』の確立を提案するとともに、教師に必要な資質能力は、「省察」(リフレクション)の中でこそ形成されるとしました。

本研究科では、中教審の答申以前から、授業における教師と子どもの事実を大切にしながら振り返ることを重視し、授業として「教育実践リフレクション」を実施してきたところです。そして、今回公開する授業は、校内研修等でも活用していただけるものとして提案します。

## 公開授業1

### 小学校の授業をベースとした授業実践リフレクション ~教師・子どもの授業における事実を大切にしたワークショップ型リフレクション~

教師・子どもの授業中の具体的事実を持ち込んだワークショップ型の授業リフレクションを実施する。「なるほどと思った」「課題に感じた」場面について、教師・子どもの事実(言葉、行動)を抽出し、それを学習過程上に位置付け(横造紙)、授業者、参加者が共同で授業実践の良さや課題を浮き彫りにする。

<指導者>  
中田 正弘  
矢野 英明  
清水 保徳

## 公開授業2

### 特別な支援を必要とする子どもへの指導支援場面についてのリフレクション ~リフレクション手法(プロセスレコード・ALACT)を生かしたグループリフレクション

特別な支援を必要とする子どもたちの指導支援の場面で、うまくいかない、どうしたらいいのだろうと感じる場面に出会うことがある。その時の経験を大切に、プロセスレコードとALACTモデルを使ったリフレクションを行い、自己への省察を深め、次の取り組みへの手立てを探る。

<指導者>  
砥柄 敬三  
小山恵美子  
藤井 靖史  
(教授/小児科医)

## 公開授業3

### 中学校社会科の授業実践をベースとしたリフレクション ~他者、他教科の観察眼を活用した教科教育リフレクション~

学生が公開した授業をもとに、他者、他教科の観察眼を生かしたグループリフレクションを実施する。授業者は、全ての生徒に基礎学力の定着を促すワークシートの開発をめざして、工夫改善に取り組んできたが、いまなおそれが実現できておらず、壁にぶつかっている。他者の観察を生かした協同的なリフレクションを通じて、打開策を模索する。

<指導者>  
澁澤 文隆  
坂本 和良  
鈴木 博子

開催日程  
平成25年10月12日(土)  
13:00~17:00(受付開始12:30)  
場所  
帝京大学 霞ヶ関キャンパス  
(平河町森タワー 9階)

## パネルディスカッション

**挨拶** 14:45~14:55 高橋 勝 研究科長



**パネルディスカッション** 14:55~16:45

## ~今、校内研修・授業研究の充実を考える~

授業研究は、日本の学校に伝統的に受け継がれ、教師の指導力向上に大いに効果を発揮してきました。今や、レッススタディとして、海外からも高く評価されています。その授業研究を活性化し、教師が相互に学び合い、高め合いながら実践力を身につけていく新たな校内研修・授業研究の創造をめざしてディスカッションをします。

### <<パネリスト>>



村川 雅弘先生  
鳴門教育大学教職大学院教授

ワークショップ型校内研修を提案。校内研修の活性化をめざし、全国の学校や研修センターで指導。



大内 美智子先生  
横浜市立日枝小学校長

日本生活科・総合的な教育学会理事。授業研究を中心とした学校づくりをめざす。



石上 和宏先生  
江戸川区立上一色中学校長

関東ブロック中学校社会科教育研究会会長。学校では若手教員の育成に力を入れる。



向山 行雄  
本研究科 教授

「授業記録と分析」が基本と主張。これまでとった授業記録は1,500本を超える。

<<コーディネーター>> 中田 正弘 (本研究科教授)

**閉会の辞** 16:55

# 帝京大学 教職大学院主催 フォーラム 参加者申込書

どなたでも参加できます(無料)。

参加希望の方は、FAXまたはメールで **10月7日(月)** までにお申し込みください。

**FAX** 042-676-6230 参加申込書に必要事項を記入のうえ、送信してください。

**メール** kyo-p@main.teikyo-u.ac.jp  
件名を「フォーラム申し込み」とし、参加申込書と同じ項目を入力のうえ、送信してください。

## 参加申込書

ふりがな 氏名	
勤務先 在学先	
職業など	<input type="checkbox"/> 保育園教職員 <input type="checkbox"/> 幼稚園教職員 <input type="checkbox"/> 小学校教職員 <input type="checkbox"/> 中学校教職員 <input type="checkbox"/> 高等学校教職員 <input type="checkbox"/> 特別支援学校教職員 <input type="checkbox"/> 大学教職員 <input type="checkbox"/> 大学生・大学院生 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 報道・出版 <input type="checkbox"/> 教育委員会・行政機関 <input type="checkbox"/> 保護者 <input type="checkbox"/> その他
連絡先	( 自宅・勤務先・その他 ) 住所 〒 -
	電話番号 (       ) -
	メールアドレス

※申込書、メールに記載の個人情報は適切に管理するとともに、本フォーラム以外では使用いたしません。  
※事前申し込みがない場合でも参加できます。

### アクセス

## 帝京大学 霞ヶ関キャンパス

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-16-1

平河町森タワー9階

◎ 東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」  
4番出口より徒歩約1分

◎ 東京メトロ銀座線・丸の内線「赤坂見附駅」  
7番出口より徒歩約6分

### Access Map

